

**DRUG**



**INFORMATION**

2011 No. 7

平成23年3月4日発行

1. 医薬品の採用・中止・変更について ..... 1

—平成23年3月3日 薬事委員会結果報告—

- ①院内採用医薬品（新規試用医薬品）
- ②院内採用中止医薬品
- ③院外採用中止医薬品
- ④製剤変更医薬品
- ⑤剤形変更医薬品
- ⑥販売中止医薬品

2. 新規採用医薬品情報 ..... 4

岐阜大学医学部附属病院薬剤部  
医薬品情報管理室  
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。  
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。  
[di8931@gifu-u.ac.jp](mailto:di8931@gifu-u.ac.jp) (担当：安田)

# 医薬品の採用・中止・変更について —平成 23 年 3 月 3 日 薬事委員会結果報告—

## ①院内採用医薬品(新規試用医薬品)

医薬品名(成分名)	薬品分類
ザイザル錠 5mg(レボセチリジン塩酸塩)	アレルギー性疾患治療剤
サムスカ錠 15mg(トルバプタン)	V <sub>2</sub> -受容体拮抗剤
ピビアント錠 20mg(バゼドキシフェン酢酸塩)	骨粗鬆症治療剤
ピレスパ錠 200mg(ピルフェニドン)	抗線維化剤
ミンクリア内用散布液 0.8%(l-メントール)	胃蠕動運動抑制剤
モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末(モルヒネ塩酸塩水和物)	アヘンアルカロイド系麻薬
クラビット点滴静注バッグ 500mg/100mL(レボフロキサシン水和物)	ニューキノロン系注射用抗菌製剤
テモダール点滴静注用 100mg(テモゾロミド)	抗悪性腫瘍剤
バイエッタ皮下注 5μg ペン 300(エキセナチド)	2型糖尿病治療剤
バイエッタ皮下注 10μg ペン 300(エキセナチド)	2型糖尿病治療剤
マキュエイド硝子体内注用 40mg(トリアムシノロンアセトニド)	眼科手術補助剤

平成 23 年 3 月 23 日より処方開始予定です。

## ②院内採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
ケルロング錠 10mg(ベタキソロール塩酸塩)	血管拡張性 β <sub>1</sub> 遮断剤
コランチル配合顆粒(ジサイクロミン塩酸塩、他)	胃炎・消化性潰瘍用剤
ジルテック錠 10mg(セチリジン塩酸塩)	アレルギー性疾患治療剤
パイロテンシン錠 10mg(ニトレンジピン)	Ca 拮抗剤
フランドル錠 20mg(イソソルビド硝酸塩)	虚血性心疾患治療剤
ホモクロミン錠 10mg(ホモクロリンクリジン塩酸塩)	抗ヒスタミン剤
オクソラレンローション 1%(メキサレン)	尋常性白斑治療剤
ゲンタシンクリーム 0.1%(ゲンタマイシン硫酸塩)	アミノグリコシド系抗生物質製剤
アクラシノン注射用 20mg(アクラルピシン塩酸塩)	抗腫瘍性抗生物質
ノバントロン注 20mg(ミトキサントロン塩酸塩)	アントラキノン系抗悪性腫瘍剤
ポリドカスクレロール 3%注 2mL(ポリドカノール)	下枝静脈瘤硬化剤

院内の在庫がなくなり次第、処方中止とします。

### ③ 院外採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
《フェンタニル 1 日 1 回貼付製剤の採用検討の結果、中止となる医薬品》	
フェントステープ 6mg (フェンタニルクエン酸塩)	経皮吸収型持続性癌疼痛治療剤
フェントステープ 8mg (フェンタニルクエン酸塩)	経皮吸収型持続性癌疼痛治療剤
《使用頻度が少ないため、中止となる医薬品》	
水溶性アズレン顆粒 1%「タイヨウ」(アズレンスルホン酸ナトリウム水和物)	表在性炎症疾患治療剤
アセチルスピラマイシン錠 100mg (スピラマイシン酢酸エステル)	マクロライド系抗生物質製剤
アゼプチン顆粒 0.2% (アゼラスチン塩酸塩)	アレルギー性疾患治療剤
アミュー配合顆粒 (各種アミノ酸)	腎不全用必須アミノ酸製剤
イソプリノシン錠 400mg (イノシンプラノバクス)	亜急性硬化性全脳炎治療剤
インフリーカプセル 100mg (インドメタシンフェルネシル)	解熱・鎮痛・消炎剤
ツムラ乙字湯エキス顆粒	漢方製剤
オペプリムカプセル 500mg (ミトタン)	副腎皮質ホルモン合成阻害剤
コタロー九味檳榔湯エキス細粒	漢方製剤
グルタチオン錠 100mg「PH」(グルタチオン)	解毒剤
シンセロン錠 8mg (インジセトロン塩酸塩)	5-HT <sub>3</sub> 受容体拮抗型制吐剤
ツムラ治頭痛一方エキス顆粒	漢方製剤
デカドロンエリキシル 0.01% (デキサメタゾン)	副腎皮質ホルモン製剤
トランデート錠 50mg (ラベタロール塩酸塩)	$\alpha$ $\beta$ 遮断性降圧剤
トランデート錠 100mg (ラベタロール塩酸塩)	$\alpha$ $\beta$ 遮断性降圧剤
ノイチーム顆粒 10% (リゾチーム塩酸塩)	消炎酵素剤
バイカロン錠 25mg (メフルシド)	降圧利尿剤
バクシダール錠 100mg (ノルフロキサシン)	ニューキノロン系抗菌剤
パセトシンカプセル 125mg (アモキシシリン水和物)	ペニシリン系抗生物質製剤
バソメット錠 0.25mg (テラゾシン塩酸塩水和物)	$\alpha$ 1 遮断薬
バソメット錠 0.5mg (テラゾシン塩酸塩水和物)	$\alpha$ 1 遮断薬
ピメノールカプセル 50mg (ピルメノール塩酸塩水和物)	不整脈治療剤
ブドウ酒 (ブドウ酒)	滋養強壯薬
フルカムカプセル 27mg (アンピロキシカム)	解熱・鎮痛・消炎剤
ベネトリン錠 2mg (サルブタモール硫酸塩)	$\beta$ 2 刺激性気管支拡張剤
ボンゾール錠 100mg (ダナゾール)	子宮内膜症・乳腺症治療剤
ボンタール細粒 98.5% (メフェナム酸)	解熱・鎮痛・消炎剤
メプチンドライシロップ 0.005% (プロカテロール塩酸塩水和物)	$\beta$ 2 刺激性気管支拡張剤
ツムラ木防已湯エキス顆粒	漢方製剤
硫酸キニジン末「ホエイ」(キニジン硫酸塩水和物)	不整脈治療剤
レフトーゼシロップ 0.5% (リゾチーム塩酸塩)	消炎酵素剤
レフトーゼ顆粒 10% (リゾチーム塩酸塩)	消炎酵素剤

平成 23 年 3 月 31 日で処方中止とします。

(つづきあり)

### ③ 院外採用中止医薬品(つづき)

医薬品名(成分名)	薬品分類
《使用頻度が少ないため、中止となる医薬品》	
アトロVENTエロゾル 20µg(イプラトロピウム臭化物水和物)	抗コリン性気管支収縮抑制剤
ウブレチド点眼液 1%(ジスチグミン臭化物)	緑内障等治療点眼剤
ステリクロン W 液 0.1%(クロルヘキシジングルコン酸塩)	外用殺菌消毒剤
ソルベース(マクロゴール)	水溶性軟膏基剤
ホスミン S 耳科用 3%(ホスホマイシンナトリウム)	ホスホマイシン系抗生物質点耳剤
ヨードチンキ(ヨードチンキ)	外用殺菌消毒剤
レクトス注腸軟膏 25mg(ジクロフェナクナトリウム)	解熱・鎮痛・消炎剤
ヒポクライン注射液 2.4mg(ゴナドレリン酢酸塩)	LH 分泌ホルモン製剤

平成 23 年 3 月 31 日で処方中止とします。

### ④ 製剤変更医薬品

医薬品名(旧製剤 → 新製剤)	薬品分類
アレロック錠 5mg → アレロック OD 錠 5mg	アレルギー性疾患治療剤

旧製剤の在庫がなくなり次第、製剤変更とします。

### ⑤ 剤形変更医薬品

医薬品名(旧製剤 → 新製剤)	薬品分類
ケイツーシロップ 0.2% : 50mL 瓶包装 → 1mL スティック包装	ビタミン K <sub>2</sub> 製剤
ニフレック配合内用剤 : パウチ包装 → バッグ包装	経口腸管洗浄剤

旧製剤の在庫がなくなり次第、製剤変更とします。

### ⑥ 販売中止医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
ダーゼン 5mg 錠(セラペプターゼ) *	消炎酵素剤
ダーゼン 10mg 錠(セラペプターゼ) *	消炎酵素剤
ダーゼン顆粒 1%(セラペプターゼ) *	消炎酵素剤
ヒシターゼ錠 10mg(セラペプターゼ)	消炎酵素剤

既に処方中止済です。 \* : 院外専用品目

\*レボセチリジン塩酸塩

Levocetirizine Hydrochloride

【商】 **ザイザル** Xyzal GSK

内用：錠剤 1錠中 5mg [121.9 円/錠]

【効】〔成人〕アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、湿疹・皮膚炎、痒疹、皮膚瘙癢症

〔小児〕アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、皮膚疾患（湿疹・皮膚炎、皮膚瘙癢症）に伴う痒疹

【用】〔成人〕1回 5mg を1日1回、就寝前に投与する。最高投与量は1日 10mg とする。

〔小児〕7歳以上 15歳未満の小児には1回 2.5mg を1日2回、朝食後及び就寝前に投与する。

【禁】本剤の成分又はピペラジン誘導体（セチリジン、ヒドロキシジンを含む）に対し過敏症の既往歴のある患者、重度の腎障害（クレアチニンクリアランス 10mL/分未満）のある患者

【副】ショック、アナフィラキシー様症状、痙攣、肝機能障害、黄疸、血小板減少

【妊】有益のみ

【授】授乳回避

【低・新・乳・小】7歳未満：未確立

\*トルバプタン Tolvaptan

【商】 **サムスカ** Samsca 大塚製薬

内用：錠剤<sup>㊟</sup> 1錠中 15mg [2,525.7 円/錠]

【効】ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留

【用】15mg を1日1回投与する。

【警】本剤投与時は、急激な血清ナトリウム濃度の上昇により橋中心髄鞘崩壊症を来すおそれがあること及び急激な利尿により脱水症状があらわれるおそれがあることから、入院下で投与を開始又は再開すること。また、特に投与開始日又は再開日には血清ナトリウム濃度を頻回に測定すること。

【禁】本剤の成分又は類似化合物（モザバプタン塩酸塩等）に対し過敏症の既往歴のある患者、無尿の患者、口渇を感じない又は水分摂取が困難な患者、高ナトリウム血症の患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

【副】腎不全、血栓塞栓症

【妊】禁忌

【授】授乳回避

【低・新・乳・幼・小】未確立

\*バゼドキシフェン酢酸塩 Bazedoxifene Acetate

【商】 **ビビアント** Viviant ファイザー

内用：錠剤 1錠中 20mg [132.2 円/錠]

【効】閉経後骨粗鬆症

【用】1日1回 20mg を投与する。

【禁】深部静脈血栓症・肺塞栓症・網膜静脈血栓症等の静脈血栓塞栓症のある患者又はその既往歴のある患者、長期不動状態（術後回復期、長期安静期等）にある患者、抗リン脂質抗体症候群の患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人及び授乳婦、本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【副】静脈血栓塞栓症

【妊】未確立、禁忌

【授】禁忌

\*ピルフェニドン Pirfenidone

【商】 **ピレスパ** Pirespa 塩野義

内用：錠剤<sup>㊟</sup> 1錠中 200mg [676.4 円/錠]

【効】特発性肺線維症

【用】初期用量 1回 200mg を1日3回（1日 600mg）食後に投与し、患者の状態を観察しながら1回量を 200mg ずつ漸増し、1回 600mg（1日 1,800mg）まで増量する。

【警】◆本剤の使用にあたっては、光遺伝毒性試験において染色体構造異常を示し、光曝露に伴う皮膚の発がんの可能性を患者に十分に説明し、理解したことを確認した上で投与を開始すること。◆本剤の使用は、特発性肺線維症の治療に精通している医師のもとで行うこと。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【副】肝機能障害、黄疸、無顆粒球症、白血球減少、好中球減少

【妊】原則禁忌

【授】授乳回避

【低・新・乳・幼・小】未確立

\*ℓ-メントール ℓ-Menthol

【商】ミンクリア Minclea 日本製薬  
内用：液剤 1 シリンジ(20mL)中 160mg  
[858 円/筒]

【効】上部消化管内視鏡検査における胃蠕動運動の抑制

【用】20mL を内視鏡の鉗子口より胃幽門前庭部に行きわたるように散布する。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【妊】未確立、有益のみ

【授】原則禁忌、投与する場合は授乳回避

【低・新・乳・幼・小】未確立

\*モルヒネ塩酸塩水和物

Morphine Hydrochloride Hydrate  
【商】モルヒネ塩酸塩水和物 武田  
内用：散剤(毒) 原末 [院内製剤：液剤 1%]  
[2,226 円/g]

【効】激しい疼痛時における鎮痛・鎮静、激しい咳嗽発作における鎮咳、激しい下痢症状の改善及び手術後等の腸管蠕動運動の抑制

【用】1回 5～10mg、1日 15mg を投与する。

【禁】重篤な呼吸抑制のある患者、気管支喘息発作中の患者、重篤な肝障害のある患者、慢性肺疾患に続発する心不全の患者、痙攣状態(てんかん重積症、破傷風、ストリキニーネ中毒)にある患者、急性アルコール中毒の患者、アヘンアルカロイドに対し過敏症の患者、出血性大腸炎の患者、細菌性下痢のある患者<sup>#</sup>

【副】薬物依存、呼吸抑制、錯乱、せん妄、無気肺、気管支痙攣、喉頭浮腫、麻痺性イレウス、中毒性巨大結腸

【妊】有益のみ

【授】授乳回避

【新・乳】慎重

【貯】遮光

\*レボフロキサシン水和物 Levofloxacin Hydrate

【商】クラビット Cravit 第一三共  
注射：液剤 1 袋(100mL)中 500mg  
[5,326 円/キット]

【効】肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、腸チフス、パラチフス、炭疽、ブルセラ症、ペスト、野兎病、Q 熱

【用】1回 500mg を1日1回、約 60 分間かけて点滴静注する。

【禁】本剤の成分又はオフロキサシンに対し過敏症の既往歴のある患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人、小児等(妊婦又は妊娠している可能性のある婦人及び小児等に対しては炭疽等の重篤な疾患に限り治療上の有益性を考慮して投与すること)

【副】ショック、アナフィラキシー様症状、TEN、Stevens-Johnson 症候群、痙攣、QT 延長、急性腎不全、間質性腎炎、劇症肝炎、肝機能障害、黄疸、汎血球減少症、無顆粒球症、溶血性貧血、血小板減少、間質性肺炎、好酸球性肺炎、偽膜性大腸炎、横紋筋融解症、低血糖、アキレス腱炎、腱断裂、錯乱、せん妄、抑うつ、過敏性血管炎、重症筋無力症の悪化

【妊】未確立、禁忌

【授】授乳回避

【低・新・乳・幼・小】未確立、禁忌

\*テモゾロミド Temozolomide

【商】テモダール Temodal MSD  
注射：(毒) 1 瓶中 100mg [36,794 円/瓶]

【効】悪性神経膠腫

【用】下記のとおり本剤を 90 分間かけて静注する。  
〈初発〉放射線照射との併用にて、 $75\text{mg}/\text{m}^2$  を1日1回 42 日間投与し、4 週間休薬する。その後、本剤単独にて、 $150\text{mg}/\text{m}^2$  を1日1回 5 日間投与し、23 日間休薬する。この 28 日を1クールとし、次クールでは1回  $200\text{mg}/\text{m}^2$  に増量することができる。

〈再発〉 $150\text{mg}/\text{m}^2$  を1日1回 5 日間投与し、23 日間休薬する。この 28 日を1クールとし、次クールで1回  $200\text{mg}/\text{m}^2$  に増量することができる。

【警】◆本剤による治療は、緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること。また、治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し、同意を得てから投与すること。◆本剤と放射線照射を併用する場合に、重篤な副作用や放射線照射による合併症が発現する可能性があるため、放射線照射とがん化学療法の併用治療に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること。◆本剤

の投与後にニューモシスチス肺炎が発生することがあるため、適切な措置の実施を考慮すること。

【禁】本剤又はダカルバジンに対し過敏症の既往歴のある患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

【副】骨髄機能抑制、ニューモシスチス肺炎、感染症、間質性肺炎、脳出血、アナフィラキシー様症状、肝機能障害、黄疸

【妊】禁忌

【授】授乳回避

【低・新・乳・幼・小】未確立

【貯】2～8℃

\*エキセナチド Exenatide

【商】バイエッタ Byetta イーライリリー  
注射：液剤<sup>㊟</sup>

5μg：1筒(1.2mL)中 300μg [9,661円/キット]

10μg：1筒(1.2mL)中 300μg [9,661円/キット]

【効】2型糖尿病(ただし、食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤(ビグアナイド系薬剤又はチアゾリジン系薬剤との併用を含む)を使用しても十分な効果が得られない場合に限る)

【用】1回5μgを1日2回朝夕食前に皮下注する。投与開始から1ヵ月以上の経過観察後、1回10μg、1日2回投与に増量できる。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、糖尿病性ケトアシドーシス・糖尿病性昏睡又は前昏睡・1型糖尿病の患者、重症感染症・手術等の緊急の場合、透析患者を含む重度腎機能障害のある患者

【副】低血糖、腎不全、急性膵炎、アナフィラキシー反応、血管浮腫

【妊】未確立

【授】授乳中止

【低・新・乳・幼・小】未確立

【貯】遮光、2～8℃

\*トリアムシノロンアセトニド

Triamcinolone Acetonide

【商】マキユエイド MaQaid わかもと  
注射：1瓶中 40mg [8,066円/瓶]

【効】硝子体手術時の硝子体可視化

【用】本剤1瓶に4mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入して10mg/mLになるように用時懸濁し、0.5～4mg(懸濁液として0.05～0.4mL)を硝子体内に注入する。懸濁液の濃度は、40mg/mLを超えないこと。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【妊】有益のみ

【小】未確立